

すこやかか加温



いつまでも健やかに・・・
——私たちの願いです。

医療法人 玉昌会 行動指針

低 賞 感 微

低：全てに謙虚な気持ちで接する

賞：お互いを思いやり敬意を払う

感：全てに感謝する

微：微笑みを添えて態度で示す

目次

03 巻頭言 副院長 折田 悟

04 電子カルテシステム変更に関するお知らせ

06 フレイルとリハビリテーションについて ・ 総合リハビリテーション

07 介護医療院について ・ ・ ・ ・ ・ 地域連携センター

08 新型コロナウイルスに負けない

歯と口の健康づくり ・ ・ ・ ・ ・ 歯科

10 検査の上手な受け方 ～採便のワンポイント～ ・ ・ 検査室

11 個人情報保護方針

12 氷山の一角（意見箱より）

加治木温泉病院

《理 念》

行動指針「低賞感微」に沿った医療及び介護サービスを提供します。

《基本方針》

1. 患者さまの尊厳と権利を尊重した医療・介護を目指します
2. 患者さまの視点に立ち、良質で安心・安全な医療・介護の提供に努めます
3. 地域包括ケアシステムの構築に寄与し、全世代に対応した医療・介護・福祉サービスを含めた生活支援サービス提供を目指します
4. 『健康経営宣言』に則り、病院および在宅サービス事業部の健全な運営を行い、安心して働きがいのある職場づくりに取り組みます
5. 健診事業や健康増進事業に取り組み、職員や地域住民の健康管理や病気および介護予防に取り組みます



副院長
折田 悟

巻頭言

みなさん、こんにちは。

加治木温泉病院、脳神経内科の折田です。

令和元年12月に発生した新型コロナウイルスは翌年には世界各地に感染が広がり、あっという間にパンデミックとなりました。そのため、私たちの日常生活も一変しました。簡単に県外へ移動が出来ない、宴会や大人数での集会が出来ないなど、かなりの不自由な生活を強いられています。ですが、現在ワクチン接種が進み約5割の人が摂取しています。また今後治療薬も開発されるでしょうから、もう少し頑張っていきましょう。

さて、人類の感染症の歴史を振り返ると天然痘やペスト、スペイン風邪などのパンデミックが数多く発生しています。中でも最も致命率の高かったパンデミックは、14世紀に主にヨーロッパで流行したペストです。2000万人以上、統計によっては全世界の人口の約1/4～1/3が死亡したともいわれています。ペストは黒死病とも呼ばれており、症状が進行すると敗血症のため体のあちこちから出血を起こし黒くなり壊死するためそう呼ばれています。当時は、衛生状態や医療環境も悪かったため、高い致死率になりました。現在では、有効な感染防止対策や治療法が確立され流行は減りましたが、近年でもペストの感染は続いています。2004～2015年の統計によると世界で56,734名が感染し、死亡者数は4,651名（死亡率 8.2%）となっています。

もう一つ有名なパンデミックとして、スペイン風邪があります。国立感染症研究所による正式名称は「スペインインフルエンザ」と表記されています。スペイン風邪といいますが発生地は特定できていません。流行初期にスペインから感染拡大の情報がもたらされたため、この名称で呼ばれています。パンデミックが始まったのは1918年、第一次世界大戦中でした。戦時中で情報統制が敷かれており流行拡大の一因になったともいわれています。感染の流行は第3波まであり、新型コロナウイルスと似たような経過をたどっています。日本でも約2400万が感染し、40万人近くが亡くなりました。

新型コロナウイルスもまだまだ油断はできません。もう少しでしょうから頑張っていきましょう。また、マスク・手洗い・3密を控えるなど、十分な予防対策に努めてください。

最後にこれからの皆様のご幸運をお祈りします。

電子カルテ システム変更に関するお知らせ

令和3年10月1日より、電子カルテシステムの変更を行います。システムの変更に伴う受診時の変更点をお知らせいたします。

●診察券の発行

これまでにはなかった診察券を導入いたします。診察券は、受診（外来及び入院）の際に、お渡しいたします。また、加治木温泉病院とキラメキテラスヘルスケアホスピタルの両院で同じ診察券をご利用いただけます。

●再来受付機と予約制の導入

受診いただく際は、来院時にお持ちの診察券を使用して再来受付機で受付をしていただきます。再来受付機は、正面入口から入ってすぐの正面に設置しております。再来受付機を利用するためには、事前に予約が必要になりますので、受診の際に必ず次回予約をしていただけますようお願い致します。初診の際は、受付窓口まで直接お越しください。

●自動精算機の導入

医療保険（歯科を含む）による受診の会計は、自動精算機でお支払いいただけます。また、自動精算機をご利用の際も診察券が必要になりますので、必ずご持参ください。各種クレジットカードにも対応しております。介護医療院、通所リハビリ、訪問リハビリ等の介護保険に関する会計は、直接受付窓口でのお支払いになります。

電子カルテシステムの変更にともない、効率的な診療が可能になり、患者さまへのサービス向上に繋がると考えております。電子カルテ変更当初は、操作に不慣れなことや、受付・会計などの流れ（患者さまの動線）の変更等により、診察待ち時間が多少長くなることも予想されます。しばらくの間、なにかとご迷惑やご不便をおかけすることがあるかと思っております。混乱の無い様に職員一同努めてまいりますので、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。ご不明な点は、職員までお尋ねください。

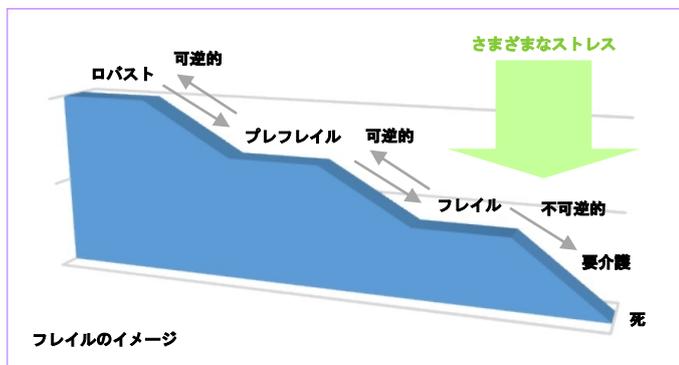


診察券レイアウト


医療法人 玉昌会 共通診察券
 I D **123456**
 氏名 **カジキタロウ**
 生年月日 **1976.07.25**
 キラメキテラス
 ヘルスケアホスピタル 加治木温泉病院
鹿児島市黒瀬町43番30号 TEL 099-250-5600
鹿児島市加治木町木田4714 TEL 0995-62-0001


Gyokushoukai Group
共通診察券
 キラメキテラス
 ヘルスケアホスピタル
 加治木温泉病院


「フレイル」という言葉は、皆さまもご存じかもしれませんが、改めて紹介をさせていただきます。これは日本老年医学会が提唱した概念で、「frailty（虚弱）」（2014年）の日本語訳です。健康な状態と要介護状態の間に位置し、身体的フレイル、心理・精神的フレイル、社会的フレイルからなります。「フレイル」が注目されているのは、要介護状態の予防や健康状態の回復が可能だからです。我が国の代表的な身体的フレイルの診断法として、日本版CHS基準（J-CHS基準）があります。診断項目は、体重減少、活動量減少、活力低下、握力低下、歩行速度低下で、3項目以上に該当すると「フレイル」、1～2項目に該当すると「プレフレイル」、該当なしだと「ロバスト（健常）」と判定されます。「ロバスト」と「プレフレイル」、「プレフレイル」と「フレイル」ではイメージでいうと階段のように一歩ずつ上れば元気になれる状態です。しかし、「フレイル」と「要介護」では階段ではなく滑り台のようになっており、「要介護」になってしまうと元の状態には戻りにくいといわれています。



社会的フレイルの診断方法に明確な評価尺度はありませんが、社会活動への参加や社会的交流が低下した状態が続くと徐々に心身の機能が低下し、寝たきりや認知症・うつ症状

に繋がるリスクが生じるといいます。近所の方と挨拶するだけの関係と挨拶後の会話が生まれる関係では大きな違いがあるとのことです。運動をすれば身体的フレイルは改善し、近所づきあいがあれば社会的フレイルも改善するという予後についての報告もあります。年を重ねるにつれて弱くなる心や体の働きは、日々の心がけや活動によって保つことができるのです。

総務省統計局によると、2020年時点で、65歳以上の高齢者の人口は、3617万人と過去最多となりました。総人口に占める割合は、28.7%と過去最高であるといえます。また、日本の高齢者人口の割合は、世界で最高となるそうです。

少子化高齢化が進む日本では、「元気に自立して日常生活を送る事ができる健康寿命」を伸ばすことが大切となってきます。地域住民のみなさんが「いつまでも健やかに」住み慣れた地域で自分らしく生活ができるように、私達リハビリテーションスタッフもフレイル予防に積極的に携わってまいります。



当院の3階には80床の介護医療院があります。

皆さんは「介護医療院」についてどこまでご存知でしょうか？

聞き慣れた言葉ではありますが、どのような方が利用でき、どんな機能があるか説明できるでしょうか？

今回はそんな「介護医療院」についてお話ししたいと思います。

▶ 介護医療院とは

介護医療院は、2017年度末で廃止が決定した介護療養型医療施設に代わる介護療養病床として、2018年4月に新たに設けられた施設です。長期の療養や医療行為が必要な要介護者を対象に、身体介護、リハビリ、生活援助、看取り、ターミナルケアを提供している場になります。

また、入院ではなく、入所となるので、他の施設と同じように利用の契約が必要になります。

▶ 介護医療院の特徴

医師や看護師の人員体制が充実しており、対応できる医療ケアが幅広いので、長期に渡って入所できます。介護保険施設でありながら病院内に開設できる為、院内スタッフとの連携を密に図れ、入院中からの治療や介護を継続して行う事ができます。

料金については、施設の利用費に加え、食費・居住費などが必要になりますが、介護保険被保険者証、介護保険負担割合証、介護保険負担限度額認定証に記載してある介護度や自己負担の割合などで、基本の料金が決まっていきます。

介護医療院を利用できる人

- 医療処置が必要な方（吸引、酸素、経管栄養など）
- リハビリ訓練が必要な方。
- ターミナルケア、看取り支援が必要な方。
- 疾患があり、入院するほどではないが、自宅や施設での生活が不安な方。
- 介護される方が一時的に介護できなくなったときや休息が必要なとき。
- 病院を退院後、自宅での生活が不安なとき。

地域医療連携センターへのご相談は 月～土（日祝除く） 午前8：30～午後5：30

◆地域医療連携センターへおいでになれない場合は、お部屋にもお伺い致します。

お電話でのご相談もお受けしております。地域医療連携センター（直通）0995-62-3056

新型コロナウイルスに負けない 歯と口の健康づくり

口腔清掃を怠ると細菌や毒性物質が上皮細胞を破壊します。これが日本人の8割が罹患している歯周病の始まりです。歯周病になると細菌や毒性物質が血管から全身に拡散します。米国の報告では、歯磨き停止試験で56%の若者がエンドトキシン血症（新型コロナウイルス感染症の重症化に関わる細菌の毒性物質LPSが血液から検出される病態）を発症しました。しかし、その後の口腔清掃により回復しています。歯科疾患が原因で菌血症やエンドトキシン血症を発症している人に新型コロナウイルスが感染すると免疫暴走（サイトカインストーム）の危険性が増加します。

また、唾液1 mLあたり1億個の細菌が含まれていますので、唾液の誤嚥も肺炎（誤嚥性肺炎）に関係します。Covid-19の治療では抗生物質の投与も行われますが、副作用として腸管防御力が低下するのは避けられません。そのときに唾液の細菌が腸に定着すると腸管の変調による炎症拡大を招きます。

以上をまとめると、歯と口の細菌や毒性物質は、循環器、呼吸器、消化器の3方向へ拡散し、ほぼすべての臓器に慢性炎症を起こします。平時ではそれが生活習慣病の危険因子ですが、緊急時では免疫暴走、細菌性肺炎あるいは敗血症（感染症による死亡につながる重大な臓器障害）の危険因子になります。そこで、歯と口の健康維持の重要性を理解し、菌血症とエンドトキシン血症を予防して、新型コロナウイルスの感染に備えることが大切です。

▶ 口腔ケアで免疫力アップ！

人の免疫は、害を与える微生物などに対して働き、病気を軽く済ませてくれたり、発症を未然に防いでくれたりします。この病気の発症は、微生物の悪さをする力と免疫力のバランスが崩れた時に生じるのです。このバランスを免疫力優位にしておく必要があります。その方法の1つが、口腔ケアです。

口の中には、細菌が沢山いるのをご存知ですか？ 常在細菌といって、体を守る働きを示すものもありますが、悪さをする細菌もいます。この悪さをする細菌やウイルスを減らすことが大切です。細菌の塊であるプラークは、歯磨きをしないと落とすことはできません。

口の中には、もう1つ細菌の塊があります。それは舌の表面についた舌苔です。これらの細菌を口腔ケアにより減らすことで、口腔の免疫が十分に働くことができるようになるのです。

口腔の免疫は、IgAという抗体が働き、害を及ぼす微生物を排除してくれる粘膜免疫というシステムで実行されています。しかし、このIgAも口の中が汚れていれば、敵が多すぎて、防衛が難しくなってしまうのです。

IgAが細菌やウイルスをブロックする仕組み



1 細菌やウイルスが侵入する。

.....



2 IgAが細菌やウイルスにつき、粘膜への付着を防ぐ。

.....



3 唾液によって洗い流される。

.....

新型コロナウイルス感染症が、世界中で蔓延し多くの人を苦しめています。このような時、大切なことは、これまでの経験を総動員して、感染しないために良いと考えられることは、何でも行うということです。マスクも初めは海外では推奨されていませんでしたが、今は誰でも必要なことを知っています。歯磨きなどの口腔ケアは、インフルエンザへの感染リスクを下げることが分かっています。この経験は大切であり、新型コロナウイルス感染症対策として、試す価値は十分あります。いま新型コロナウイルス感染症に対しても口腔ケアが大切だという証拠を多くの研究者が探していますが、もう少し待つ必要があります。

もう一つ大切なことは、歯周病を放置し重症化してしまうと、歯周ポケットという深い溝ができてしまい、プラークや舌苔のように細菌の温床ができてしまいます。歯周ポケット形成の原因となる歯周病原細菌は、さまざまな分解酵素を持ち、それを口腔内にまき散らし、ウイルス感染を進めてしまうことも分かってきました。

ぜひ、口腔ケアの大切さを
理解していただき、
歯科疾患を進めないために
歯科医院でのチェックも忘れないでください

◆潜血検査の目的

便潜血検査は大腸がんの早期発見に欠かせません。最近増加の一途をたどっている大腸がんや直腸がんは、初期には自覚症状がほとんどないため、大腸がん検診すなわち便潜血検査を受けることが大切です。早期癌の大部分は大腸内視鏡による治癒が可能です。

◆便の採取方法

大腸がんでは、血管が豊富な腫瘍の表面から出血する場合があります。便が通るときにその部分がこすられて、便に血液が付着・混入します。

大腸にがんやポリープがあると、
便が出てくるときにこすられて血液がつきます。



したがって採取するときは便の表面をまんべんなくこすり取ることが大切です。

また、大腸がんからの出血は常に出ているとは限りません。そのため、二日に分けて実施することが推奨されています。

保存する温度は検査結果に影響します。
日陰で冷たくひんやりしたところで保存して、
早めに提出しましょう。
「便を採る」ところから大腸がんの検査は始まっています！



◆便潜血検査

血液に含まれるヘモグロビンとトランスフェリンという物質を調べています。

ヘモグロビンは温度が高いほど、時間がたつほど腸内の細菌などによって分解されてしまいます。便を採取した容器は冷暗所で保存してください。トランスフェリンは細菌の影響を受けないので、大腸の上部からの出血もとらえることができます。

出典：栄研化学株式会社「私たちと臨床検査」より

「便潜血検査で陽性になった」ということは、
「便に血液が混ざっていた」ということです。
必ず精密検査を受けましょう！



○個人情報保護方針

当院は、個人の権利・利益を保護するために、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考えます。

個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

1. 個人情報の収集・利用・提供

個人情報を保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集・利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。

2. 個人情報の安全対策

個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講じます。万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。

3. 個人情報の確認・訂正・利用停止

当該本人（患者さま）等からの内容の確認・訂正あるいは利用停止を求められた場合には、別に定める内部規則により、調査の上、適切に対応します。

4. 個人情報に関する法令・規範の遵守

個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。

5. 教育および継続的改善

個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則を継続的に見直し、改善します。

6. 診療情報の提供・開示

診療情報の提供・開示に関しては、別に定めます。

7. 問い合わせ窓口

個人情報に関する問い合わせは、各部署責任者または以下の窓口をご利用ください。

個人情報保護相談窓口：地域医療連携センター

○診療情報の提供及び開示につきまして

当院では、患者さま・ご家族より診療情報の提供及びカルテ開示についてお申し出があった際は速やかに対応させていただくシステムになっておりますが、必要な条件書類等がございます。担当の窓口にて対応させていただきますので、ご遠慮なく病棟スタッフへお申し出ください。

○セカンドオピニオンにつきまして

患者さま・ご家族が、当院で十分納得して頂き、患者さまが主体的に治療を受けて頂く為に、第三者である他医療機関の医師の診療をうけることについてはそれに応じさせていただいております。同じく他医療機関を受診されている患者さま・ご家族についても対応させて頂いております。詳しくは地域医療連携センターまでお尋ね下さい。

○患者さまの権利宣言

すべての人は、人格を尊重され健康に生きる権利を有しています。患者さまにおかれましては、健康を回復し、維持増進するために、医療スタッフの助言協力を得て、患者さまの選択のもとに、最善の医療を受ける事は人として基本的権利です。

【平等で良質な医療を受ける権利】

患者さまは本人の経済的社会的地位、年齢、性別、疾患の種類などにかかわらず平等で良質な医療を受ける権利があります。

【選択の自由の権利】

患者さまは担当医師および医療機関を選択し、または変更する権利があります。またいかなる時でも他の医療機関の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。

【知る権利】

患者さまは、自らの状況（病名、病状、検査結果）について納得するまで十分に説明を受ける権利があります。

【自己決定権】

患者さまは納得できるまで説明を受けたのち、医療スタッフの提案する医療行為を自分で選択する、同意して受ける、あるいは拒否する権利があります。

【個人情報の保護】

患者さまは、全ての個人情報、プライバシーが守られる権利があります。

氷山の一角（意見箱より）

（患者さま・ご家族様からのご意見・ご要望に関する回答）

◎食事が皿からおかずまで冷えきっていて魚の皮の脂が冷えて固まっています。ティッシュで拭いてから食べています。魚は冷えきって、ひえ臭く、生臭いです。おいしそうな献立をしてもらっているので、それを全部食べられるように温かいおかずが届きますように。

▶温かい食事が提供できず申し訳ありません。現在、通常より冷めにくい構造の食器（保温食器）を使用し、食器は配膳前まで温蔵庫で温めて配膳しております。加熱終了時間や配膳時間を考慮し、出来るだけ温かく提供できるように努めておりますが、多くの食事を提供しているため冷めてしまうことがあります。何卒ご理解の程お願い申し上げます。魚の臭みに関しては、下処理・調理法で工夫していきます。貴重なご意見ありがとうございました。

※本掲載分の個人名・団体名につきましては個人情報保護法に基づき、本人またはご家族の同意を得て掲載されております。



医療法人 玉昌会 加治木温泉病院

〒899-5241

始良市加治木町木田4714

TEL 0995-62-0001（代）

FAX 0995-62-3778

URL <https://www.kjko-hp.com>

診療科目

- 内科 ●腎臓内科(人工透析) ●リハビリテーション科
- 整形外科 ●脳神経内科 ●脳神経外科 ●消化器内科
- 消化器外科 ●肝臓内科 ●循環器内科 ●外科
- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 ●皮膚科 ●泌尿器科 ●歯科

